

平成30年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
12	県立保原高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
普通科	40% 程度	<p>本校では、自らの進路希望の実現を積極的に目指す次のような生徒を求めている。</p> <p>A型（学業）：学習活動、文化活動及び特別活動等に積極的に取り組み顕著な実績があり、本校生の模範として、進路目標達成のために努力できる者。</p> <p>B型（運動部活動）：運動に優れた能力があり、県北大会以上の出場、若しくはそれに準ずる実力を有する者で、入学後の3年間は、同一の運動部の活動を継続し、他の生徒の模範となり学業と部活動の両立に努力できる者。</p>	<p>本校の当該学科への志望動機（将来への抱負や高校生活で学びたいこと等）及び中学校での活動等について本人が記入する。</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は25点満点として、合計160点満点とする。</p>	<p>個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。</p>	<p>小論文を実施する。 あるテーマ、または資料等に基づいて、600字以内で自分の意見をまとめる小論文とする。 小論文については、点数化する。</p>	
商業科	45% 程度	<p>本校では、地域産業との連携に積極的に取り組む生徒及び希望進路の実現に向けて資格取得を意欲的に目指す次のような生徒を求めている。</p> <p>A型（学業）：商業科目に興味・関心を持ち、学習活動、文化活動及び特別活動等に積極的に取り組み顕著な実績があり、本校生の模範として、進路目標達成のため努力できる者。</p> <p>B型（運動部活動）：運動に優れた能力があり、県北大会以上の出場、若しくはそれに準ずる実力を有する者で、入学後の3年間は、同一の運動部の活動を継続し、他の生徒の模範となり学業と部活動の両立に努力できる者。</p>					

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
12	県立保原高等学校	全日制

Ⅱ 期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
普通科	(160)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	
商業科	(40)					

Ⅲ 期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」は25点満点とし、合計160点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学・英語)を含む。 面接については、点数化する。	小論文を実施する。 あるテーマ、または資料等に基づいて、600字以内で自分の意見をまとめる小論文とする。 小論文については、点数化する。	
商業科				